

高知新聞

須崎工高

ドラゴンカヌー 海洋高V 須崎市



5校300人「甲子園」で熱戦

【須崎】県内の高校生がドラゴンカヌーで競う「ドラゴン甲子園」が27日、須崎市の浦ノ内湾で開かれた。5校11チームが水しぶきを上げて海上の熱戦を繰り広げ、高知海洋高チームが優勝した。

（山本 仁）

懸命にドラゴンカヌーをこぐ高校生（須崎市の浦ノ内湾）

市などで行く実行委員会の主催で9回目。竜の飾りが付いた全長約20メートルのカヌーに最大27人が乗り込み、湾内に設けた300メートルの直線コースで競った。今年は須崎市の須崎高、須崎工高、明德義塾高と土佐市の高知海洋高、高知市の高知中央高から約300人が出場した。

生徒たちは太鼓の音を合図に息をそろえてパドルを操り、勢いよく海の上を進んだ。予選を経て、4チームが決勝に。観客から「頑張れー」と声援が飛ぶ中、高知海洋高チームが1分25秒で優勝した。3年生の東野宏哉さん（18）は「優勝できて最高にうれしい。応援に応えられたので良かった」と笑顔を見せていた。



3年造船科 惜しくも準V